

保育園児約30名が参加！収穫体験で農業を身近に感じよう 子どもたちが“いちご”の収穫で農業体験（4/22）



【写真】昨年度実施の様様

龍ヶ崎市では、農業を身近に感じてもらうため、子どもたちに人気がある“いちご”の収穫体験を毎年実施しています。このたび、龍ヶ崎市立八原保育所の園児31名による農業体験学習「いちごの収穫体験」を平成31年4月22日（月）に龍ヶ岡市民農園で実施します。

現在、農業人口の減少や核家族化の進展により子どもたちが農業に触れる機会は少なくなっています。また、物流等の発達によって身近なところで何でも手軽に購入することができる状況であることから、自分たちが食べているものがどこでどのように作られたのか知る機会が少なくなっています。

本市では、定期的に収穫体験を実施しており、子どもたちに自然の恵みと食の大切さについて関心を持ってもらう機会を提供しています。さらに、農家の方とふれあい、自ら摘み取り食すことで、楽しみながら農業を身近に感じてもらえるよう、事業に取り組んでいます。

なお、収穫したいちごは、八原保育所の園児に給食などの時間に配る予定です。

■日 時	平成31年4月22日（月） 午前10時から午前10時30分（予定）
■場 所	龍ヶ岡市民農園（所在地：龍ヶ崎市藤ヶ丘4丁目7-1）
■参加者	龍ヶ崎市立八原保育所 園児31名（年長5歳児クラス）
■資 料	会場地図

担当課	龍ヶ崎市 産業経済部 農業政策課 農業戦略グループ 担当者：原田・松崎（はらだ・まつざき） 連絡先：0297-60-1537（直通）
-----	--